

# がくどうほいくふなばし

2010年12月 発行 船橋市学童保育連絡協議会

公式サイト <http://homepage2.nifty.com/fghrk/>

メール [fghrk\\_info@freeml.com](mailto:fghrk_info@freeml.com)

## 台風接近の中全国研究集会に 全国から4,259名千葉県から1,371名 船橋市から114名が!

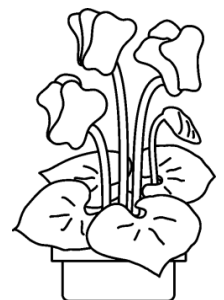


講演や関係者の特別報告のあった全体会（30日 幕張メッセイベントホール）

10月30日（土）～31日（日）におこなわれた第45回全国学童保育研究集会（全国研）には、台風接近という想定外の事態の中、全国各地からたくさんの方が集まり、熱心に交流や学習がおこなわれました。

現地千葉県の一員として、船橋市は広く参加を呼びかけると共に、会場係（2日目千葉大で開催された分科会の会場整備）を担当し集会を支えました。

各父母会の役員の方、会場係の担当をされた方、お疲れ様でした。



## ●船橋市の対応●

船橋市と教育委員会が後援をしました。

藤代考七市長から開催お祝いのメッセージが届きました



思いが  
たくさん!

## ●参加者の感想●

参加された方々の声（ほんの一部）をご紹介します。

### <保護者>

○子どものために真剣に考えてくださる**指導員さんたちの思いに触れられたことはとても貴重な体験**でした。

○普段なかなか聞くことができない、他のルームの様子を知ることができた。

○我が子の**ありのままの姿を受けとめ寄り添い、背伸びせずに、親子共々、心身を育んでいきたい**と感じた。

○今さらだが、**全体会も聞いてみたかったと反省**。

○全国津々浦々4600人程の人が集結するってすごい！全国研10回以上の参加者もいて**パワーにビックリ!**

○普段なかなか交流のない**指導員と保護者が意見交換できた**ところが良かった。

○子育ての悩みを共有して**明日からまた頑張っ**てやっていこうと思えた。

○母として、子供達はたくさんの大人に守られ、指導され生活していることに、**あらためて感謝の気持ち**がした。

○基本的には、大変な人数の集まる集会を大きな混乱もなく、**無事に実施できて本当にすばらしかった**と思う。実施に携わったみなさんのご努力に心から敬意を。

○千葉大に着くといきなり長蛇の列でそして来ている方々の大荷物。

**やっぱりホントに全国から来ているんだなと実感**した。

○学生時代の講義と違い、自分の興味があるせいか、今現在の自分の年齢のせいか、とにかく聴講していて面白かった。**こんなに講義って面白かったかなあ？と学生時代の自分を反省**。「聞かされている」と「どんなもんか聞いてみる」との違い？

○行くにあたり「行かなければならない」の義務での思いがあったが、**掛け値なしに行かせてもらえて良かった**。

### <指導員>

○久しぶりに全国研に参加しやはり「特別だな」と実感。日本全国の学童保育の関係者が学童保育を良くしようという思いで1つの会場に集まってきていると思うと**感動してまた自分も頑張ろうと元気をもらった**。

○初めて参加した全国研で、**どのような研修が必要か、指導員自らが考え研修で学んだことを浸透させていく必要性を学んだ**。

○指導員になってまだ約7カ月だが「ルームって何？」と考える機会になればと思い参加「就労する親に代わって放課後の児童を安全に預かるという表現だけでなく、自分の言葉で説明できるように意識を持って働いてみて」という**講師の言葉や交流に励まされ、仕事を続けてゆく上でも非常に励みになった**。

